

第90回都市対抗東京第二代表決定戦 対NTT東日本戦完敗

大久保投手好とするも9回1失点援護なし

屈辱のノーヒット・ノラン1対0敗退

4年ぶり5回目の都市対抗野球本大会出場を目指して神宮球場で前夜第一代表決定戦に敗れたNTT東日本と第二代表獲得を競った。

試合ナイターの影響か試合前から続々と応援席が埋まっていく。応援席にはブラスバンドも入り華やかさを増した応援が期待できる。井村・新城選手が所属する新宿支社からは支社の横断幕と共に多くの内外職員が応援に駆け付けた。

試合は先発大久保投手が打たれながらも(7安打与3与四死球)5回に2死ランナー無しから連打され先制されるも以後要所を抑え味方の援護を待つ。

打撃陣はNTT東日本の先発ベテラン大竹投手の緩急を交えたストレスと低めの変化球が絶妙なコントロールで打撃陣は翻弄され僅か2四死球のみの準完全試合を達成され1対0で敗れた。試合の詳細は藪マネジャーの試合報告を参照してください。

何れにしても大久保投手はよく頑張って9回を投げ切った。称賛する。

今日、第三代表決定戦をJR東日本と神宮球場で6時試合開始。

ベンチは三塁側、入場受付は5時から三塁側で。

球場での応援風景をスナップいたしました。

2019年5月4日

土田唯雄



先発好投の大久保投手



ブラスバンド応援



チアリーダーの応援



井村・新城選手所属 新宿支社の応援



お揃いのジャンバーで応援



頑張れガンバレ明治安田



本社関連事業部の皆さんの応援



7回 応援歌の演奏



7回新城選手四球で出塁



7回同点のチャンスに2塁ランナー新城選手